

# 大阪弁護士協同組合発行書籍のご案内

## 「【全訂版】成年後見人の実務 2023」

【定価：2,970円】

A4判 290頁

編集：大阪弁護士会

高齢者・障害者総合支援センター

発行日：令和5年7月

本書は、平成15年1月に初版が発行され、その後平成20年7月に新版、平成24年9月に追補版と成年後見制度の改正にあわせて数次にわたり改訂がされてきました。

現代の超高齢社会においては、認知症や知的障がいその他の精神上的の障がいのある人たちを社会全体で支え合い、共助の実現を図るために、成年後見制度の利用がますます求められています。前回発行から10年以上の月日が経ち、この間に死後事務や本人意思決定支援などの多くの法改正、後見事務の運用に変更が行われました。

本書が弁護士や福祉等の関係者をはじめ、成年後見実務に関心をお持ちの多数の方々にとって、必須の参考文献になるものと確信し、是非身近に備えて、ご利用ご愛読いただきたいと思います。



## 「知財相談ハンドブック 第4版」

【定価：2,200円】

B5判 165頁

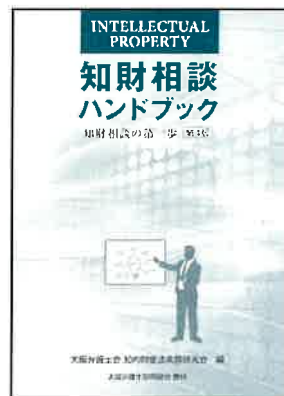
編集：大阪弁護士会 知的財産法実務研究会

発行日：令和5年9月

本書（初版）は、「知的財産に関する紛争を経験したことのない弁護士のために簡易なハンドブックを」との要望に基づき、知的財産の初心者向けの実践的手引書として2007年3月に発行され、大阪のみならず、全国の知的財産分野に関心のある先生方から、幅広いご支持をいただくことができました。

2010年に本書の改訂版を、2017年には第3版を発行しましたが、その後既に6年が経過し、その間、多くの知的財産関連の法改正が行われ、重要な判例が出されていることから、このような変化に対応すべく、第4版を発行させていただくことになりました。

知的財産を取り巻く状況はますます複雑化し、法曹界全体に求められる水準も日増しに高まってきております。顧問先の企業から知的財産に関する相談を受けるもののその対応に悩まれていた先生方、今後、知的財産の分野にも業務を拡大しようと考えておられる先生方、その他多くの先生方に、是非、本書をご活用いただければと思います。



## 「遺言相続の落とし穴【改訂版】」

【定価：1,500円】

A5判 131頁

編集：大阪弁護士会

遺言・相続センター運営委員会

発行日：令和5年10月

身近でありながらも、難しい問題を含む遺言・相続というテーマについて、本書の初版は、一般市民の方々を対象としつつも、弁護士にとっても有用な書籍となることを目指して、2013年（平成25年）3月に発刊されました。

その後10年を経て、幾度もの法改正がなされておりますところ、より多くの方にご活用いただくため、このたびの改訂版発刊の運びとなりました。

改訂版発刊にあたっては、実務経験豊富な弁護士の方々に、執筆、編集をご担当いただきました。

それにより、改訂版もまた初版と同じく、あるいは初版以上に、一般市民の方々や弁護士にとっても有用なものとなり、多くの方に、広くご活用いただける書籍になったものと確信しております。

